



大型解体専用重機を用いて高層ビルなどの建築物の解体工事を専門とする

- 本社所在地：京都府京都市南区吉祥院内河原町9番地
- 事業概要：解体工事業
- 常時使用する従業員：47名（2024年6月期）
- 現在の売上高：59億円（2024年6月期）
- 法人番号：7130001009475
- Web：<http://2kai.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山下 哲男

誠実な人間力を以て、国土資源のリニューアルに貢献し、携わるすべての人間に、「安全と安心」を提供する企業を目指します。

株式会社日本解技は、建設業の中でも専門性の高い「解体工事業」を営んでおり、その中でも特に専門性の高い、高層ビル等の大型解体工事を得意としています。社会インフラを再構築するための「壊す」から「次へつなぐ」ため、国土資源のリニューアルに貢献し、社員と共に携わるすべての人々に『安全と安心』を提供します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

売上100億達成に向けて、施工能力と生産性を向上させ、同業他社に対してさらなる差別化を図ります。
超大型特殊解体重機を増車し、スケールメリットを活かして大型解体工事の受注拡大で年率10%以上の成長を継続し、5年後に売上100億円を達成します。

課題

売上100億円の達成には、施工能力の拡充と人材育成が鍵となり、特に超大型重機を扱えるオペレーターの確保・育成が重要だと考えます。
加えて、新市場開拓や大型案件の安定受注に向け、営業体制強化と対応力のある組織づくりが課題です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

最新鋭の超大型解体専用重機を複数台導入し、今まで培ってきた大型解体工事のスキル・ノウハウと最新技術を融合させ、自社独自の大型解体工事の施工体制を確立します。
近畿圏外の都市部に支店を設置し、施工エリアを拡大することで新規顧客を開拓します。

実施体制

近畿圏外の活動拠点となる支店を設置し、近畿圏外の状況を管轄する部署を本店に設置します。
最新の施工管理・連携システム(例：施工管理アプリ ANDPADやeYACHO)を導入し、全ての施工現場を一元管理できる社内体制を構築します。

(売上高100億円実現の目標と課題)

下記は過去20年の売上高推移です。2014年度に重量100トンの超大型解体専用重機ZX1000Kを初導入しました。この超大型重機の導入が、当社の売上が右肩上がりに成長するターニングポイントとなっています。以降、同クラスの超大型重機を継続的に増車し、現在は100トンのZX1000Kを5台、180トンのZX1800Kを4台保有しています。

売上高100億を達成するには、超大型重機による施工体制の拡充が不可欠であり、複数現場を同時に稼働させるための重機増車と熟練オペレータの確保が急務であり、ヒトとモノ（機械・人材）への投資が最優先に、事業拡大へ邁進します。

